



	○安全管理	校内外での事故防止の徹底 施設設備の保守・点検	校内外での事故発生0件を目指す。 部活動等での事故防止の徹底。 施設設備の保守安全管理。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝の教職員、保護者、交通指導員による登校及び挨拶指導を計画的・継続的に行う。</li> <li>・毎月の校舎内外の安全点検活動の確実な実施。</li> <li>・保健体育授業、部活動等における事故防止の指導徹底。</li> <li>・不審者対策緊急連絡メールの利用促進。</li> </ul>
	○開かれた学校づくり	授業や行事参観など、学校公開の推進。 来客・電話等の接客マナーの向上	保護者の授業参観等の参加率70パーセント以上を目指す。 保護者・地域の方の興味・関心のある講演会や講習会の開催。 電話等の丁寧な対応確認と具体的実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者や地域、学校評議員に対して、授業や行事公開等について学校だより、HP、携帯電話掲示板等で周知する。</li> <li>・今日的課題による講演会・講習会の実施。</li> <li>・接客態度の研修と促進。</li> </ul>
教育活動	○校種間連携	学力向上へ向けた、小中連携の一層の改善・推進	小中連携の3部会に分かれて、「活用型授業」の研究実践。 小学校授業の協働での指導援助・教材研究・授業実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中連携の校内研修を計画的に、年間12回実施する。</li> <li>・小学校高学年を中心に、中学校教員がTT等で入り、協働での授業を行う。</li> <li>・小6及び中1等での、3部会それぞれの校内研究授業の実施。</li> </ul>
	○教育環境	校内緑化 地域環境の美化 清掃整頓の徹底 ノーチャイムの徹底	学級園等の整備。 校内及び地域環境美化。 落ち着いた学習環境整備。 校内掲示物の点検・整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎内外の清掃美化・整頓の徹底(下駄箱・スリッパの整頓)</li> <li>・学校緑化、学級園の整備。</li> <li>・生徒会による登校道路・校舎周辺環境美化活動</li> <li>・育友会(おやじの会)との協力・連携。</li> <li>・3分前行動の徹底。</li> </ul>
	●学力向上	基礎基本の確実な定着 表現力の向上 学習指導法の研究 小学校との協働での授業づくり ドリル学習の推進	授業研究、読書指導の推進。 九年間を見通したカリキュラム作成。 研究授業及び指導案作成検討。 ICTを活用した反復学習への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NRT、県学習状況調査等の活用(県平均を5P上回る)。</li> <li>・唐津基礎学力テストで全教科・全員合格を目指す。</li> <li>・朝の読書活動の徹底。</li> <li>・スピーチ集会、総合的な学習発表会等を活用した表現力の向上。</li> <li>・国語、数学での配信システムを利用したドリル学習に取り組む。</li> </ul>
	●心の教育	全領域における道徳教育の充実 差別やいじめのない学校づくり	全領域における道徳授業の充実。 全学級において、保護者・地域の方への道徳授業公開を充実させる。 SCとの連携・QUテストの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年における指導計画及び指導案の点検、充実。</li> <li>・校内人権・同和教育の推進。</li> <li>・人権作文・標語等の適切な指導と活用。</li> <li>・QUテストを利用し、支持的風土の学級づくりに取り組む。</li> </ul>
	●健康・体づくり	教科保健体育の充実と部活動の奨励 給食指導の徹底 歯と口の健康づくりの推進	適切な選択体育実施と全員部活動の推進。 体力テスト結果の活用と健康安全への意識啓発。 食育教育の推進。 昼の歯磨き実施者80%以上。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育保健部生徒の協力による体力の把握と食育教育による健康・体力づくりの意欲喚起。</li> <li>・手洗い、食後の歯磨き励行。</li> <li>・保健だより等の発行と携帯電話掲示板の有効活用。</li> </ul>
	○学習環境の改善充実	各種調査結果の分析と対応 国語科・英語科・数学科における指導の充実	学習状況調査で県平均以下であった学年・教科への重点対策。 NRTテストの分析結果の活用。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の学力実態を踏まえた、個に応じた指導を図る。</li> <li>・NRT、学習状況調査結果の分析と対策。</li> <li>・家庭の協力を得た、学習習慣を確実に身につけさせる指導の徹底。</li> </ul>
	○体験活動	各学年の計画に応じた体験学習の実施	社会奉仕に関わる体験活動、自然に関わる体験活動、勤労生産に関わる体験活動、文化や芸術に関わる体験活動、交流に関わる体験活動、その他これらが複合した体験活動。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動全体を見通した計画の実施。</li> <li>・1年は特老訪問・職場訪問</li> <li>・2年は特老訪問・職場体験</li> <li>・3年は特老訪問・高校説明会等を中心に行う。</li> <li>・その他、生徒会でのゴミ拾い清掃活動やホタルナイトウォークなどを実施。</li> </ul>

●は共通評価項目、○は独自評価項目